

【問い合わせ先】

香川県商工労働部経営支援課

TEL:087-832-3343

【香川県制度融資のお知らせ】

中東情勢の影響で事業に支障が生じている中小企業者の方へ**経済変動対策融資**

詳細は↓

（原油価格・物価高騰等対応分）<https://www.pref.kagawa.lg.jp/keiei/kinyu/yuushi/33.html>

<金利引上げ>

- ※10月1日申込受付分から融資利率を0.30%引上げます。
融資期間7年以内 1.50%→1.80%、7年超 1.80%→2.10%

<融資制度の概要>

（※申込期間：令和8年12月31日までの香川県信用保証協会による申込受付分）

1. 融資対象者	県内で1年以上引き続いて同一事業を営む中小企業者又は組合であって、中東情勢の影響により次の要件のいずれかに該当するもの (1)～(5)は従来の経済変動対策融資と同一であり省略 (6)最近1か月の売上高が直近3か年のいずれかの同期の売上高に比べて5%以上減少し、かつ、今後2か月間で見込まれる売上高の合計が直近3か年のいずれかの同期の売上高に比べて5%以上減少して、経営の安定に支障が生じているもの (7)最近1か月の売上高総利益率又は営業利益率が直近3か年のいずれかの同期の売上高総利益率又は営業利益率に比べて5ポイント以上減少し、かつ、今後2か月間で見込まれる売上高総利益率又は営業利益率の合計が直近3か年のいずれかの同期の売上高総利益率又は営業利益率に比べて5ポイント以上減少して、経営の安定に支障が生じているもの
2. 資金使途	経営の改善、安定化を図るために必要な運転資金
3. 融資金額	8,000万円以内
4. 融資期間	10年以内（据置期間3年以内） 原則として毎月元金均等償還とする
5. 融資利率 (10/1から～)	融資期間が7年以内の場合 年 1.80%（固定） 融資期間が7年を超える場合 年 2.10%（固定）
6. 信用保証	保証付 信用保証料率 年 0.40%～1.55% 経営安定関連（セーフティネット）保証が適用された場合 年 0.60%
7. 担保	必要に応じて徴求する
8. 保証人	金融機関・信用保証協会の定めるところによる
9. 取扱金融機関	百十四銀行、香川銀行、高松信用金庫、観音寺信用金庫、香川県信用組合、中国銀行、伊予銀行、愛媛銀行、四国銀行、高知銀行、阿波銀行、徳島大正銀行、商工組合中央金庫、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行
10. 申込方法	各取扱金融機関が定める融資申込書に香川県信用保証協会が定める信用保証委託申込書及び県が定める必要書類を添えて、取扱金融機関に申し込むものとする なお、経営安定関連（セーフティネット）保証を利用する場合は、中小企業信用保険法第2条第5項に基づく市町長の認定書の添付を要する

融資の借入については、上記の取扱金融機関へご相談ください

香川県中小企業団体中央会（資料）

【香川県内 情報連絡員からの報告抜粋（7月）】

※本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合(協同組合、商工組合等)の役職員約2,600名に委嘱、香川県は48名に委嘱〕による調査結果です。調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況(前年同月比)です。

【食料品】

日本冷凍食品協会による5月の冷凍食品生産数量は昨対99.8%となった。カテゴリー別にはフライ揚げ物類100.3%、フライ類以外の調理食品101.3%、菓子類93.3%となり、菓子類のみが前年を下回った。業態別では市販用が100.9%、業務用が97.9%という結果となった。帝国データバンクによる7月の飲食料品の値上げは2,566品であり、値上げ率は月平均11%となっている。ナフサに関する包装資材では値上げが多くみられるものの供給不足の問題は緩和されてきている。（冷凍食品）

【繊維・同製品】

・長引く中東情勢の影響、また、生産コストの高騰と人件費の高騰が相成り、利益面の圧迫が大きい事業者が増えてきているが、今のところ雇用への影響は聞こえてこない。
ファッション・防寒用手袋の国内の市場縮小は加速する一方で、海外への進出が残された唯一の打開策かもしれない。（手袋）

【印刷】

・中東情勢の影響で、資材供給が不安定な状況は変わっていない。8月からも資材の値上げの連絡があり、利益を圧迫している状況である。（印刷）

【小売業】

・中東情勢の影響が広く波及し、値上げが何回も繰り返されている。野菜も高温障害を受け高くなっているものがあるが、夏野菜は比較的順調に出荷されている様である。（青果物）

【建設業】

・中東情勢の影響で、取引業者の中には依然、資材等の目詰りがあり、仕入単価の高騰により収益状況は悪化している。（建築）

(本件に関する照会先)

日本銀行高松支店 総務課 087-825-1102

2026年9月11日

日本銀行高松支店

香川県金融経済概況

1. 概況

- 香川県内の景気は、持ち直している。

すなわち、設備投資は増加している。個人消費は緩やかな増加基調にある。住宅投資は弱い動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、増加している。

6月短観における設備投資（全産業）をみると、2026年度は、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、緩やかな増加基調にある。

大型小売店の売上は、緩やかな増加基調にある。

コンビニエンスストア売上高は、底堅く推移している。

乗用車販売は、持ち直している。

家電販売は、足もと増加している。

サービス消費は、回復を続けている。

主要観光地の入込客数（5～7月）は、前年を下回った。

住宅投資は、弱い動きとなっている。

公共投資は、持ち直している。

- 企業の生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

化学は、増加している。

食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。

汎用・生産用機械は、持ち直しの動きがみられる。

金属製品は、弱めの動きとなっている。

電気機械は、緩やかに持ち直している。

輸送機械は、生産水準が幾分上昇している。

- 雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。

- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、1%台半ばのプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出は、前年を上回っている。

貸出約定平均金利は、前月比上昇した。

- 預金は、前年を上回っている。

- 企業倒産は、件数は前年を下回ったものの、負債総額は前年を上回った。信用保証協会の代位弁済は、件数・代位弁済額ともに前年を下回った。

以 上

海外ビジネス人材育成講座

中東情勢解説セミナー

～現地経済とビジネスの現在地～

2026/9/28 (月曜) 14:00～15:40

高松商工会議所 501会議室 (香川県高松市番町2丁目2番2号)

中東地域の政治・経済情勢は不透明感を増しています。一方で、各国では経済多角化や投資拡大が進み、新たなビジネス機会も生まれています。本セミナーでは、中東情勢の最新動向を踏まえ、日系企業への影響や現地ビジネスの実情、今後注目すべきポイントを分かりやすく解説します。中東市場の変化と今後の展望を考える機会として、ぜひご参加ください。

講演内容

1. 「中東情勢の現状と今後の注目点」

講演者：ジェトロ 企画部

海外地域戦略主幹(中東) 福山豊和

2. 「中東駐在で経験したリスクと対応」

講演者：四国電力株式会社 事業開発室

国際事業部部長 池田数一

詳細

参加費：無料

主な対象：香川県内に事業所を有する

企業・団体・個人

定員：50名程度 (先着順)

主催：ジェトロ香川・香川県

共催：高松商工会議所

講師

福山 豊和

ジェトロ 企画部 企画課
海外地域戦略主幹 (中東)

2016年から3年間、ジェトロ香川で勤務。サウジアラビア、エジプトに駐在。2024年より現職。



池田 数一

四国電力株式会社
事業開発室 国際事業部部長

2005年から中東IWPP(発電造水事業)案件に関わり、カタール、UAEに各2年余り駐在。発電造水事業を中心に事業管理・開発・運営。



お申込み

締切：2026/9/24(木曜)17:00

お問い合わせ

ジェトロ香川 (担当：中田)
TEL:087-851-9407
Email: kgw@jetro.go.jp



二次元コードよりお申込みいただけます

申込リンク:

<https://www.jetro.go.jp/events/kgw/1c0c1df26678cd2d.html>

JETRO